

# ぎふかれん



NO. 60 2018年7月発行  
発行 岐阜県精神保健福祉会連合会

〒500-8385 岐阜市下奈良2-2-1 福祉会館3階 TEL&FAX 058-271-8169

HP <http://gifu-karen.jimdo.com>

## 理事長あいさつ

理事長 山田 偉雄

平成30年度総会(4月27日)において、理事長を2期目も就任することになりました。理事・役員もほぼ同じメンバーです。宜しくお願いします。

今年度の最大行事は、甲州・東海ブロック家族会の高山大会です。

初日は、ACT実践者の伊藤順一郎先生による講演とシンポジウムがあります。丹羽伸也所長(岐阜県精神保健福祉センター)をコーディネーターとして、加藤秀明院長(須田病院)、他2名により「これから進むべき地域支援と精神医療」について議論いただきます。

2日目の分科会は「作業所のあるべき姿」、「家族会の活性化」、「地域社会につながるリハビリ」で、模範事例等を話し合います。ご期待頂きたいと思います。皆さんと共に成功させましょう。

6月4・5日「みんなねっと」総会が東京で開催されました。引き続き「JR等の交通運賃割引を求める運動」の継続が確認されました。

ぎふかれん事務局に女性ボランティア2名、不定期に来てくれています。よろしく。

## 平成30年度 甲州・東海ブロック家族会 精神保健福祉促進研修会 高山大会

日時：平成30年11月9日(金) 12:00~受付 13:00~開会式  
10日(土) 9:00~受付 9:30~分科会

場所：高山市民文化会館 TEL 0577-33-8333

テーマ

**「社会的自立に向けた地域精神医療・支援の在り方」**

\*講演 伊藤順一郎 医師

「開かれた地域精神医療、進めようアウトリーチを」

\*シンポジウム 「地域支援と精神医療の進むべき道、飛騨から」

丹羽伸也 所長(コーディネーター)伊藤順一郎 医師(助言者)

加藤秀明 院長、木全義治 副理事長(みんなねっと)、鍋島洋子様



この機関紙は、岐阜県共同募金会のご寄付で作成いたしました

# 平成30年度 岐阜県精神保健福祉会連合会総会 報告

## 平成29年度事業報告

### 「心の病」家族電話相談センター継続事業

毎週 火曜日・木曜日（祝祭日休み）AM10:00～PM3:00

岐阜県精神保健福祉会連合会事務局 相談件数 146件（28年度の倍）

電話相談チラシを病院、作業所などに配布。研修会でも配布。

電話相談研修会 H29年9月（事例検討会）、H30年1月（電話対応技術の研修会）

### 精神保健福祉啓発事業

\* 第30回「知ってもらいたい心の病」 (73名参加)

平成29年7月29日（土） 揖斐川町 地域交流センター {はなもも}

「地域で生きる、働き・暮らす」栗谷賢吾氏、「社会資源」田中忍氏（社会福祉士）

\* 第31回「知ってもらいたい心の病」 (82名参加)

平成30年2月17日（土） 岐阜県精神保健福祉センター

「これからの精神医療のあり方」～対話とピアサポート～ 中谷真樹院長

### 第39回岐阜県精神保健福祉会研修会 in 中津川（家族大会）

平成29年10月13日（金） 東美濃ふれあいセンター 歌舞伎ホール

大会テーマ「未来のために今できること」 (参加人数 240名)

講演「精神科医療の現在と未来」 井川 真 副院長（聖十字病院）

シンポジウム：当事者の体験発表：「親亡き後に向けて」

### 平成29年度 甲州・東海ブロック家族大会 河口湖大会 (7名参加)

平成29年11月9日（木）、10日（金） 勝山ふれあいセンター

大会テーマ「親亡き後が心配、そのための準備をはじめます。富士山で語ります。」

### 平成29年度 第10回全国精神保健福祉家族大会 みんなねっと in 岡山大会

平成29年10月19日（木）、20日（金） 倉敷市芸文館 (1名参加)

「ぎふかれん」のアンケート (抜粋) (12の家族会に配布、回収94名)

- ①会員の年齢：60代（32%）、70代（28%）→高齢化
- ②当事者の年齢：40代（39%）、20代（25%）
- ③県大会にていて（参加状況）：参加（40%）、不参加（53%）
- ④ 同 (感想)：良かった・まあまあ（51%）、良くない（0%）
- ⑤ 同 (不参加の理由)：遠い（38%）、知らなかった（4%）
- ⑥ 同 (希望 講演内容)：1・社会福祉支援、2・医療関係、3・障害者差別
- ⑦ 「知ってもらいたい心の病」：知っている（76%）、知らない（16%）
- ⑧ 同 : 不参加（54%）、参加（38%）
- ⑨ JR運賃割引運動：知っている・聞いたことがある（56%）、協力した（31%）
- ⑩ 電話相談事業：知っている（68%）、知らない（32%）

アンケートにご協力、ありがとうございました。各種の意見をいただきました。  
 会員が高齢化している一方で、当事者は比較的若い。(当事者は会員の子どもがほとんど)  
 県大会の不参加の理由は遠いためが多く、内容はおおむね好評であった。  
 「ぎふかれん」についての現状の理解につながり、大きな収穫になったと考えます。

## 平成29年度決算報告

収入		支出		
会費	361,000	事業費	1,220,644	
(家族会費)	301,000	(県大会)	0	(別会計)(486,000)
(賛助会費)	60,000	(講演会など)	350,305	「心の病」など
助成金等	1,528,798	(機関紙の発行)	68,990	「ぎふかれん誌」
(県委託金)*	999,998	(他団体交流)	145,640	大会分担金など
(共同募金)	100,000	心の電話相談	655,709	
(助成金) ※	428,800	管理費	389,909	
利息	3	(事務所費)	203,041	事務所賃貸料
前年度繰越金	295,149	(給料等)	0	事務職員無し
合計	2,184,950	(通信・運搬費)	64,867	電話・郵送料など
		(その他消耗品・負担金等)	122,001	
		残金	574,397	
		合計	2,184,950	

- ※ 助成金 : 岐阜新聞、中日新聞、保健福祉協会、イオンなどからもらう。  
 \* 県委託金 : 精神保健福祉啓発事業 35万円、電話相談事業 65万円

### 物品販売事業

ご協力いただき有難うございました。

H29年度は 81,851円 (H28年度は 78,247円) の収益がありました。

昨年から「ユニオン」の他に「イトメン (そうめんなど)」も取り扱いました。

## JR等の交通運賃割引運動の経過

28年度に続き、29年度も 岐阜県議会に請願

昨年 29年7月6日 岐阜県議会で採択され、国へ意見書が提出されました。

野田聖子氏、大野泰正氏に「衆参両議長に請願書提出」を依頼しました。

全国的には、九州の西鉄電車、名古屋の地下鉄、北陸鉄道、能登鉄道などで、他障害と同等の割引に成功しました。

30年度は、各市町村議会からの意見書の提出を求めています。

岐阜市、関市は、6月議会に請願書を出しました。

# 平成30年度事業計画

## \* 精神障がい者家族に対する電話相談事業

平成29年度から、委託事業として予算化されました。

毎週 火曜日・木曜日（祝祭日休み）AM10:00～PM3:00

## \* 精神保健福祉啓発事業 第32回「知ってもらいたい心の病」

日時：平成30年 7月21日(土)13:30～16:00

場所：坂祝町総合福祉会館 サンライフ 会議室

講演：「精神障がい者が 親亡き後に、  
だれもが安心して地域で暮らすために」

講師：児玉 佳也 先生

(のぞみの丘ホスピタル院長 サントピアみのかも施設長)

共催：岐阜県精神保健福祉ボランティア連絡協議会

## \* 精神障がい者支援研修会 第33回「知ってもらいたい心の病」

日時：平成30年12月頃 計画中

「みんなで一緒に参加しましょう!!」

## 甲州・東海ブロック大会 高山大会

日時：平成30年11月9日(金)12:00 受付 ～ 10日(土)12:10 終了予定

場所：高山市民文化会館

今年は、県大会はありません。（「ブロック大会 高山大会」が県大会を兼ねます。）

## 第11回全国精神保健福祉家族大会 in 兵庫

「精神疾患の本人と家族の明日を切り拓くために」

### みんなねっと兵庫大会

平成30年11月26日(月) ポートピアホール（神戸ポートピアホテル南館）

11月27日(火) 神戸国際会議場

1日目 基調講演 山田浩雅

「精神疾患を正しく理解するための教育の必要性について」

特別講演 糸川昌成

「最新の精神疾患の薬と対話による治療について」

2日目 分科会 ①～⑥

事務局（ひょうかれん）TEL 078-891-3871 FAX 078-891-3872

## 「岐阜市あけぼの会」の紹介

岐阜市あけぼの会は、会員約95名の地域家族会です。会員は岐阜市が8割で、各務原市・羽島市・揖斐川町などの方もみえます。

毎月、例会を開催し、年3回は講演会を行っています。  
例会の参加者は25名ほどです。会員の高年齢化が進んでいます。会員が安心して悩みを話せるように、また、初参加の人の話をよく聞くようにしています。

講演会は、精神科医を招いて「精神疾患の治療」の話や、精神保健福祉士や臨床心理士による「当事者との対応・話し方」、「親亡き後問題」を専門家に話してもらいます。講演の後は、質疑応答の時間を設けています。個人的な質問も出ます。小さな困りごと、家族・当事者にとって、深刻な悩みだと思えます。

講演会の案内は「広報ぎふ」に掲載してもらいます。(掲載依頼は、2か月前に岐阜市保健所に申請に行きます。) おかげで、「広報ぎふ」を見て来たという新しい家族の方が、二三人参加されます。(あけぼの会のチラシを病院・図書館などに置いています。)

「岐阜市あけぼの会便り」は毎月、郵送しています。例会・講演会・楽らくクラブ(当事者会)の案内、そして前回の例会の内容を載せています。役員8名で作業をしています。

岐阜市の障害者施策に委員として関わっています。孤立している家族も、まだみえます。病院での拘束にみられるように、まだまだ日本の精神科医療は遅れています。「支え合い・学習・運動」の三本柱の活動を心がけています。

## 岐阜市あけぼの会の歴史 (1992「設立20周年記念誌」より)

あけぼの会は、岐阜県で最初の地域家族会として昭和46年に発足しました。  
国民健康保険の自己負担の軽減を求める岐阜市への請願・陳情運動から生まれました。

- |            |   |
|------------|---|
| 昭和46年9月16日 | 体験発表・懇談会(41人)( <u>病院家族会</u> が呼びかける)<br>活動方針: 医療費軽減運動と、社会復帰指導體制の確立 |
| 昭和46年12月2日 | 映画・講演・懇談会(85人)<br>会の名前が「あけぼの会」に決まる。(代表者 岩田正一)                     |
| 昭和47年2月8日  | 陳情書を岐阜市長に提出(医療費助成の要望)   |
| 昭和48年頃     | 医療費の9割給付になる→昭和63年廃止になる(作業所開設の補助金に)                                |
| 昭和47年7月20日 | 「岐阜あけぼの会会則」ができる。  |
| 昭和49年9月    | 岐阜県精神障害者家族会連合会の設立(7つの家族会で)  |
| 昭和58年6月1日  | 共同作業所 開設 岐阜県福祉農業会館内3階(岐阜市下奈良28)                                   |
| 昭和63年8月1日  | 岐阜市あけぼの苑(作業所) 開設 (岐阜市から補助金)                                       |
| 平成元年11月1日  | 岐阜市第2あけぼの苑、開設 (岐阜市から補助金)  |

「設立20周年記念誌」を読みました。先輩の運動・努力に感謝です。会長 服部信子

## 電話相談事例から

### ▼母親から相談（岐阜地域） 母親70代 統合失調症の娘について

退院後2週間経過（4ヶ月間、精神科と内科で入院）。入院前のヘルパーを再開した。娘は私（母親）の意見を聞かず、文句ばかりで、私に、「どこかへ行って」と言う。Drに「もうあなたの為に多くの時間は取れない。5分診療にします。」とされている。受診は私（母親）が車で連れて行くが、私はうつ病なので車に乗れない日がある。

### ▼来所相談を促す

「どこかへ行って欲しい」と言われたら、ちょうど良い機会ですので、少し距離を置くためにも、近くのビジネスホテルにでも行って、2～3日のんびりしましょう。親がいかに大切か、いないとどのくらい困るか教える良いチャンスです。ご主人にはきちんと話し、出かけましょう。気になっても娘さんには連絡を取らないように。病院も一人で行ける近くの病院へ代わった方がよいのでは。（母・娘、共依存がみられます）

### ▼母親から相談（中濃地域） 統合失調症の息子 25歳

息子は岐阜病院と個人クリニックへ行き、統合失調症と診断された。両方のDrとも、相性がよくなく、受診を嫌がっている。20歳の弟と父親を嫌っていて、一緒に食事はしない。私（母親）に「一緒に外へ出て暮らしたい」と言う。手帳やいろいろな申請は全くしていない。

### ▼助言・指導

岐阜病院へ、まず、母親だけで受診し、訪問看護などを相談してみましよう。「一人でアパート暮らしはいいが、一緒には出られない。お父さんも弟もいるから」と説明を。優しく接してしばらく様子を見ましよう。ご主人には相談はできなくても報告はましよう。息子の様子、病気の事でわかったことなどはきちんと報告をして、喧嘩は絶対にしないように。いろいろな申請などは家族会に相談にのってもらいましよう。

### ▼母親から相談（来訪） 統合失調症の長男 35歳

長男を生活訓練支援施設（援護寮）に入れたいが、本人は行く気がない。（いずれ、アパートに入ってもらいたい。）長男は家事を手伝ってくれ、自分の買い物ができるが、病院へ行きたがらない。お金を欲しがる。（収入は年金だけ）夫（80代で入院中）、長男、次男（最近、仕事を辞めた）の4人暮らし。兄弟の仲が悪い。

### ▼来所相談を促す

病気の長男を出すより、次男にアパートに移ってもらった方がよいのでは。受診を嫌がっているのなら訪問看護などを利用して、母親の相談（母親の負担が大きすぎる）にものってもらいましよう。長男を無理に施設に入れる必要は無いと思います。敬語を使い、一人の人間として接して、様子を見てましよう。

## 物品販売についての 会員の皆様へのお願い

今年度も、物品販売事業をします。「ぎふかれん」への援助をよろしくお願いまします。信州ハム、味と暮らしの特選街の品物、「イトメン」（そうめんなど）家族会で取りまとめ、注文書は ぎふかれんへ FAX (058-271-8169) 現金での援助も大歓迎です。

## 各 家 族 会 の 例 会 等 の ご 案 内

それぞれの家族会が学習会、相談会などを開催しています。  
興味がある例会にご参加ください。詳しくは「ぎふかれん」へお電話下さい。

岐阜市あけぼの会 毎月1回	7/10 (7月例会、保健所パンフレットの学習会) 8/12 (講演会「強迫性障害について」) 9/11 (9月例会)、10/9 (10月例会)、 11/9.10 (高山ブロック大会)、12/4 (12月例会)、 1/20 (講演会)、2/12 (2月例会)、3/17 (3月例会)
たんぽぽ 毎月第2火曜日	7/10 (懇談会)、9/11 (学習会、「親亡き後問題について」) 10/9 (懇談会)、11/9,10 (甲州・東海ブロック大会 in 高山) 12/11 (クリスマス会)、1/? (学習会) 2/12 (懇談会) 3/12 (次年度計画)
いこい会	7/2 (茶話会) 9/3 (茶話会) 10/17 (親子でプチレクリエーション) 11/5 (茶話会) 11/9.10 (甲州・東海ブロック大会 in 高山) 12/19 (忘年会) 1/7 (茶話会) 3/4 (茶話会)
かけはし西岐阜 年3回	6/16, 9/22(家族会), 12/1 (岐阜高次脳機能障がいフォーラム) 12/9 (親睦交流クリスマス会)、2/2 (家族会)
いぶき会 奇数月第3土曜日	9/13(木)家族のつどい (嘱託医との懇談)、 11/17, 1/19, 3/16 家族のつどい
ハウス希望 奇数月	奇数月の第2土曜日午後
中濃わかば会 毎月第3土曜日	例会「わかばサロン」毎月開催、「わかば通信」で連絡
郡上つくし会	7月中旬 (鮎と流しそうめん大会)、10月 (高山大会) 10月中旬 (バーベキュー大会)、11月初旬 (紅葉見物) 12月中旬 (クリスマス会)、1月初旬 (初詣)
東濃さつき会 毎月1回	7月 (講演会)、8月 (交流会)、9月 (福祉祭り準備) 10月8日 (月)「瑞浪福祉まつり」バザー出店 11月9日 (金) 甲州・東海ブロック大会 in 高山 11月 (保健所家族教室) 12月 (未定) 1月 (新年会) 2月 (学習会)、3月 (交流会)
東濃やまなみ会 年3回	六斎市バザー (毎月第一日曜日)、マレットゴルフ (7/18,10/17) 「知ってもらいたい心の病」坂祝町 (7/21) 12/22(家族会)
青葉の会 第2火曜日	7/10 (例会)、7/21 (ふれあい夏まつり) 8/14 (例会) 9/11 (例会)、10/9(例会)、10/20(高山市福祉フェスティバル)、 12/11,1/16,2/12,3,12(例会)、8/28,12/18,3/19(リサイクル)

## 月刊「みんなねっと」の購読を!!

全国精神保健福祉会連合会は精神障害者の家族会の全国組織です。国の障害者福祉・医療の施策制定に委員として参画しています。

機関紙「みんなねっと」は4月号から、内容も充実しました。新しい医療・福祉の情報、家族や当事者の手記など、私たちの思いが詰まった冊子です。見本誌（4月号、無料）あります。

年間 3600円（賛助会員 会費に購読料含む）

発行者 公益社団法人 全国精神保健福祉会連合会（みんなねっと）

TEL 03-6907-9211 FAX 03-3987-5466

ご希望の方は、連絡して下さい。

「ぎふかれんホームページ」を更新しました。  
講演会などの情報をいれました。ぜひ、ご覧下さい。

### 家族による家族のための電話相談

同じ悩みを持つ家族だからこそ  
対応できます。

相談日：火曜日・木曜日(10:00～15:00)

TEL 058-271-8169（祝祭日 休み）

携帯電話 090-6587-8169

090-6578-9838



「ぎふかれん  
ホームページ」のご案内



インターネット(グーグル等)  
から「ぎふかれん」と  
入力して 検索してください

相談も受付ます。

## 会員（家族会員）、賛助会員及び ボランティアの募集

家族会員は各地区の家族会として、それぞれ募集致しております。

岐阜県精神保健福祉会連合会（ぎふかれん）では、各家族会を会員としたNPO法人として、家族会のネットワークにより、地域精神医療・福祉の向上を目指しています。本年度は、「甲州・東海ブロック高山大会」、講演会、電話相談事業などを行っています。

ぜひ、会員や賛助会員になっていただき、ご援助をお願いします。

会員：1,000円 / 年 賛助会員：個人1口 1,000円 団体：10,000円

振込口座：口座記号番号：00890-9-123784

講座名：岐阜精保福連（ギフセイホフクレン）

加入者払込店：岐阜県庁内 ゆうちょ銀行

### 【 編集後記 】

「ぎふかれん」をやっとお届けすることができました。  
編集にあたり、「見やすさ」を心掛けました。原稿ありがとうございました。  
今後も努力してまいりますので、会員の皆様の応援よろしく申し上げます。

編集担当者一同